

# こんにちは 野々市市議会です



平成29年度予算等の議案を審議

... 2P

議案の議決結果一覧

... 4P

3月定例会一般質問7人が登壇

... 5P

議会人事、6月定例会予定

... 12P

※写真は、今秋オープン予定「学びの杜 カレード（新市立図書館ほか）」の  
工事中の建物を視察している一コマです。

議会だより

13号

2017年(平成29年)



対前年度比17.4%増↑  
5年連続で過去最高の予算規模更新

平成29年度

# 当初一般会計予算総額 209億5000万円を可決

特別会計も含め327億8900万円に、平成28年度補正予算も可決

平成29年度第1回3月定例会を3月1日から3月22日までの22日間の日程で開会し、栗市長から提出された平成29年度一般会計予算をはじめ、野々市市基金条例の一部を改正する条例など市長提出議案21件、議会議案2件、議会決議案1件を全員一致ないしは賛成多数でいずれも可決しました。また、固定資産評価審査委員会委員の選任1件に同意しました。

歳入面では、着実な人口増などに伴い税収の増加がある一方、それにともない各交付金の減少があり、歳出増の不足分は市の財政調整基金、教育施設整備基金から13億2000万円を繰り入れた予算となっています。民生費では、福祉関連費用の漸増に加え、発達相談センターの管理運営事業費や放課後児童クラブ2か所の設置に伴う増加なども含め約3億9000万円の増加、教育費関連では情報化教育の推進や、中林・西部中央土地地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘費用なども含め約1億4000万円の増加、土木費では新市立図書館の整備費や、中央公民館関連の事業の進捗に伴う解体費用など、また中林・西部中央区画整理事業の本格化に伴う費用も含め、約26億6000万円の増加となりました。

## 特別会計とは？

自治体の会計には、大きく分けて一般会計、特別会計、事業会計の3つがあります。特別会計には、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険があります。また、事業会計は上水道事業、公共下水道事業の企業会計があります。



議案を審議しました  
予算決算常任委員会  
3月13日(月)・14日(火)・15日(水)・17日(金)・21日(火)

Q 公共交通利用状況の調査にあたり、アンケート対象者を未利用者にも広げよ

A シャトルバス利用者を対象としたヒアリング調査を行う。また、今後は利用していない方々への意向調査も機会をとらえて実施したい。



公共交通 のっティ

Q 財政調整基金の残高が平成27年度末に約31億円であったが、これから毎年度約10億円程度取り崩していく事になれば、枯渇しないのか

A 当初予算の段階では、平成28年度は約10億円、平成29年度は約13億円を取り崩しているが、平成27年度の決算段階においては当初残高まで積み直しているの、単純に残高がなくなるとい事はなく、充分残高を確保するよう計画的に行っている。

Q 新たに都市基盤整備基金を積み立てるが、その使途目的・内容は

A 北西部土地地区画整備事業地の道路に掛かる経費や、県河川改修工事に合わせて行う馬場川放水路の緑道を整備する基金である。



アリスこども園横の緑道

Q 教職員の出勤管理のタイムレコーダーを、市内の公立小中学校7校に導入する予定がなされているが、その費用・内容・導入時期は

A タイムレコーダーの費用については、取り付け場所等により上下するが、1台当り10万円から20万円であること。読み取り機械やソフトも含めると総額では約110万円である。また、導入時期については、4月中頃より使用を開始したい。



国民健康保険証 & 社会保険証

Q 市の人口は基本的には増加していると思うが、国民健康保険の加入世帯数が平成28年度に比べて減っている理由は何か

A 市の人口増の要因として、転入者の増加が挙げられるが、内訳として社会保険に加入されている方の転入等が多い。また、もともと国民健康保険の加入者であった方も、社会保険への加入や後期高齢者医療への移行等によって減っているということもある。

Q 市教育センターのトイレ改修工事について、どのトイレをどのような形で改修を行うのか

A 市教育センター内の既設のトイレは、男女とも和式トイレしかなく、今回、1階の男女トイレの各1室を洋式化し、施設利用者に配慮した整備をしたい。

Q 中央公民館の移転事業にあたり、約519万円が計上されているがその根拠を示せ。また、全部廃棄という考えなのか、一部は再利用などを考えているのか

A 什器の処分費用として、業者に見積りを取り、手数料で約460万円程度計上している。また、再利用については、ピアノ類等は一時保管する。さらに、教育委員会所管の施設に対し写真付きのリストを



中央公民館外観

## 人事

野々市市固定資産  
評価審査委員会委員  
廣見 信夫（押野1丁目）





西本 政之 議員

## 結婚・婚活に積極的に取り組め

### 金沢工業大学に支援策の提案を 考えている

#### 雨水排水対策の充実について

**Q** 野々市市第一次総合計画後期基本計画の中で、「一般家庭での雨水排水対策を補助するための制度を創設することにより、貯留浸透施設の設置協力を促します」と記載されている。私は平成24年6月定例会で、雨水タンク設置の助成を提案したがしなかった。基本計画に沿って再度提案する。

**A** 産業建設部長 ● 雨水タンクそのものを雨水貯留施設という文言で実施計画に織り込みをしており、その中で一般家庭に対する対策も考慮している。

#### 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援について

**Q** 野々市版ネウボラとは、どのようなものを想定しているのか伺う。

**A** 市長 ● 切れ目なくワンストップで包括的なサービスを提供できる拠点となる施設や専門職の配置などの課題がある。また、関係する施設へのネットワークを拡大する必要もある。こうした課題にしっかりと取り組み充実を図りたい。

い。

**Q** 子育て世代包括支援センターの整備計画について伺う。

**A** 市長 ● 国が自治体に対しおむね平成32年度末までに体制を確立するよう求めている。ワンストップで包括的なサービスを提供することが求められており、まずは庁内体制の整備を進めていきたい。施設については、福祉施設の統合や再編という問題もあり、しっかりと課題を集約した上で、公共施設等総合管理計画の方針を踏まえながら、財政的な面も含めて今後検討していきたい。

**Q** 基本計画の中の結婚に対する取り組みが、他の自治体に比べて薄いと感じている。具体的な支援や取り組みを伺う。

**A** 健康福祉部長 ● いしかわ結婚・子育て支援財団などが主催するセミナーの広報などを行っている。また、金沢工業大学プロジェクトデザインⅡの研究テーマとして婚活などに対する支援策を提案することを考えている。今後も結婚支援の取り組みについて、先進事例を参考にしながら検討していきたい。

#### IoTサービス創出支援事業について

**Q** 総務省の実証事業に採択された「地域を網羅する賢いバス停による見守りサービス事業の創出と展開」について、事業提案の経緯や詳細な内容の説明を求める。

**A** 企画振興部長 ● 人口の増加の中で、児童の安全と安心を守る「見守り」について、IoTを活用し、金沢工業大学や企業との産学官連携により解決策を模索しようという提案に至った。「のっティ」の一部のバス停に人物を認識するカメラを設置しプライバシーやセキュリティを確保した上で、見守りの対象となる人物の安全を確認するために、保護者がスマートフォンなどを用いて行動の追跡ができるかどうか等について検証する。市民に親しみの深い「のっティ」のバス停とネットワークを組み合わせ、データを活用した新たな見守り方法を検証する事業であり、これからの本市におけるIoTやビッグデータの利活用を推進するための新たな一歩を踏み出すものである。(IoT: Internet of Things)



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 <https://goo.gl/3ZYEDe>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

## 議決結果一覧

平成 29 年 3 月定例会

○＝賛成、×＝反対 ※議長（早川 彰一）は採決に加わりません。

	議 案 名	議 決 日	議 決 結 果	五十川員申	北村大助	馬場弘勝	安原透	宮前一夫	西本政之	中村義彦	杉林敏	金村哲夫	辻信行	早川彰一	尾西雅代	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第 1 号	平成 28 年度野々市市一般会計補正予算（第4号）について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第 2 号	平成 28 年度野々市市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第 3 号	平成 29 年度野々市市一般会計予算について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第 4 号	平成 29 年度野々市市国民健康保険特別会計予算について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第 5 号	平成 29 年度野々市市後期高齢者医療特別会計予算について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第 6 号	平成 29 年度野々市市介護保険特別会計予算について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第 7 号	平成 29 年度野々市市水道事業会計予算について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第 8 号	平成 29 年度野々市市公共下水道事業会計予算について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第 9 号	野々市市個人情報保護条例等の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第10号	野々市市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第11号	野々市市基金条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第12号	野々市市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第13号	野々市市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第14号	野々市市手数料条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第15号	野々市市建築関係手数料条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第16号	野々市市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第17号	野々市市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×
議案第18号	野々市市発達相談センター条例について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第19号	白山野々市広域事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第20号	請負契約の締結について	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第21号	野々市市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	3月 1 日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議会議案第1号	北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議会議案第2号	「歩育基本法」の制定を求める意見書	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議会議案第3号	無料公衆無線 LAN（Wi-Fi）環境の整備促進を求める意見書	3月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○





大東 和美 議員

## 石川中央都市圏連携で、電子母子手帳システムの連携をして予防接種の周知を図ってはいかがでしょうか伺います

石川中央都市圏の中でも、今後議論が広がっていくことを期待しています

**A 市長** ●在宅避難に備えて家庭で行う食料の備蓄や片づけ等については、女性の方が男性よりも細かい点に配慮が行き届くことから、より多くの女性の意見をいただき、今後、一層内容のある「防災ハ

**Q** 自助を進める、女性の視点で命を守る「防災ブック」の作成について伺います。

### 防災対策



身近なスマホ

**Q** 電子母子手帳サービスの推進について伺います。

**A 市長** ●母子健康手帳の補完として利用する「電子母子手帳」は、紛失の恐れがないことや、身長・体重・予防接種などの情報管理とスケジューリングのサポート等便利な機能があります。個人情報等のセキュリティの問題等、早期導入については慎重に考えます。

### 子育て支援

**Q** 電子母子手帳サービスの推進について伺います。

「北国街道野々市の市」は、市民の皆様が主体となって北国街道の賑わいの創出を目指して取り組みが継続されています。この事業は、地域文化振興に貢献する内容であることが

「あやめ会」による成功事例が市内に広がるよう、「ミニニカフェ」の開業や運営に関する講座を開設し、市民の活動を支援してまいりました。

**A 市長** ●「提案型協働事業」は、市民の皆さんに、自発性と実践力を生かしていただく場として、平成25年度から実施しております。今までに21事業を採択し、市民団体と行政による協働事業を行ってまいりました。

### 市民提案型事業



5月節句 鎧兜

**Q** 市民協働のまちづくりの環境で市民提案型事業の継続支援について伺います。

ンドブック」として改訂していききたいと考えています。

**Q** 図書館と福祉の連携で、認知症の理解の輪について  
**Q** マイナンバーカードの普及促進支援について  
**Q** 65歳以上の障がい者医療費の現物給付について  
**Q** 新生児聴覚検査の推進について  
**Q** 新小中学校の建設用地を西部中央地区土地画整理事業の中に確保することについて

### その他の質問項目

ら、市が県に助成金の要望をした結果、2年目以降、交付されることになりました。今後も、市は各団体が提案型協働事業を継続していくために、その内容や状況に応じて、様々な支援を行っていききたいと考えています。



新「ののいち椿館」に咲く椿  
今年3月椿まつりの日に撮影



五十川 員申 議員

## 本市におけるCI(コーポレートアイデンティティ)を制定せよ

どのような形になるかは別として、考えてまいりたい

### 本市の現状把握

**Q** 平成28年度、本市で作成されたポスター、刊行物は何種類あって、何部作成されたか？

**A 企画振興部長** ●広報野々市を始めとする刊行物等につきましましては約50種類あり、約60万部作成しております。

**Q** 本市職員の名刺保有率、また職員の持っている名刺のデザインは統一されているか？

**A 企画振興部長** ●3月2日時点の調査であります。行政職員250名中、名刺を保有しているのは183名で保有率は73・2％となっています。デザインについては、市花木の椿や、御経塚遺跡の縦穴住居、市役所の写真をあしらったものや、のっティなど、それぞれの職員が工夫を凝らして自費で作成し、野々市市をPRするようなものになっている。

### 提案

**Q** 名刺のデザインは、皆さんの裁量となっている状況である。ある程度デザインは違っても良いと思うが、どこか一つもしくは、

ある程度のデザイン、野々市市と書く時には、どのようなフォントを使うか、ある程度統一してはどうか？名刺を交換する時は、その職員が本市の顔になる。名刺やポスター、刊行物全般を含めて行く資料というのは、形が整ったものを用意したほうが本市のあり方やメッセージを画一的に浸透させることができると思うがどうか？

**A 市長** ●本市のイメージ発信や本市の魅力発信ということでは、現在ののっティを活用した様々な商品や、先月の記者会見から使用しております新たなインタビューパネルの活用があります。市章、野々市の名称、市花木、椿のイラストを入れ、全体をツバキ、野々市のトキ色のイメージにいたしました。既に本市においては、のっティやツバキをCIとして取り入れています。

**Q** CI戦略として、のっティやツバキ、トキ色が決まっているのであれば市の職員の名刺に入れることとすると、ある程度ガイドラインを設けるという認識で問題ないでしょうか？

**A 市長** ●ガイドラインということ若干違ってもいいかもしれませんが、本市としては先ほど申し上げたような考えでCI戦略ということを考えています。どういう形になるかは別として、しっかりと職員の方にも伝わっていくような方策というのを考えていきたい。

CI(コーポレートアイデンティティ)とは・・・CIとは、企業が統一された自社の理念や特性を共有する事で、より良い会社を作ろうという企業戦略を指します。ここでの企業を、本市に置き換えたものを職員全員で共有する事で、職員の本市に対する意識を高める事にもつながります。また、CIを構成する要素の中には、VI(ヴィジュアルアイデンティティ)というものが同じシンボルやロゴタイプを使用したりする事で、内部だけでなく外部からのイメージも統一することができます。また、外からもどこに所属しているかがすぐに分かるため、自然と内部の人々も外を意識し、本市を背負って行動することができるようになる戦略の事を言います。



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://goo.gl/8CQRjW>



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://goo.gl/ZchTOL>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





辻 信行 議員

## 免許返納者に、免許の有効期間はのっティのフリーパスを進呈することを取り入れてはどうか

のっティ のんキーの共通乗車券55枚をお渡ししており、この制度を広く周知することが重要と考えております

**Q** 新図書館は4市2町圏内の方々が利用でき、開館後は市外からの来館者が予想される。広域公共交通網の構築、地域公共交通の充実について、どのように考えているか伺う。

**A** 市長 ● 自家用車で来館される方は、130台の十分な駐車場を用意してございます。公共交通機関をご利用される方には、コミュニティバス「のっティ」4ルートのうち、中央ルート、西部ルートの2ルートを直接新図書館敷地内へ乗り入れを行い、その他の2ルートについては、無料で乗り継ぎができるよう調整を進めています。域外の方々など市外からご来館される方には、JRで「野々市駅」、石川線で「工大前駅」、路線バスで「太平寺」などの交通結節点から、コミュニティバス「のっティ」やシャトルバス「のんキー」に乗り換えていただくことで、自家用車でなくても新図書館にお越しいただけるものと考えております。今後は広域的な視点で、公共交通の在り方を4市2町による連携中核都市圏の枠組みの中に民間交通事業者も加えて、協議してまいりたいと考えております。

**Q** 自転車と歩行者の事故対策について

**A** 市長 ● 本市における自転車事故の発生件数は、10年前の平成19年は70件でしたが、昨年は24件と大幅に減少しております。本市が自転車・歩行者事故対策として、幼児に対する交通安全教室や小・中学生に対する自転車教室、学校周辺でのりんりんマナーアップなど様々な取り組みを行った結果で自転車事故の減少に繋がっていると考えております。既設歩道にある植樹帯を植樹に改良するなど、歩行空間の確保とあわせて、段差解消のバリアフリー化を進めております。自転車保険の加入義務化については今のところ考えておりません。

**Q** 街灯のLED化について

**A** 市長 ● 現在の4,500基のうち、LED街灯は1,800基設置されております。28年度は319基のLED街灯の新設及び取り換えを行いました。今後、町内会と連携を図りながら、毎年350基程度のLED灯を設置し、できるだけ早くLED化を進めたいと思っております。



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://goo.gl/ibyIF8>

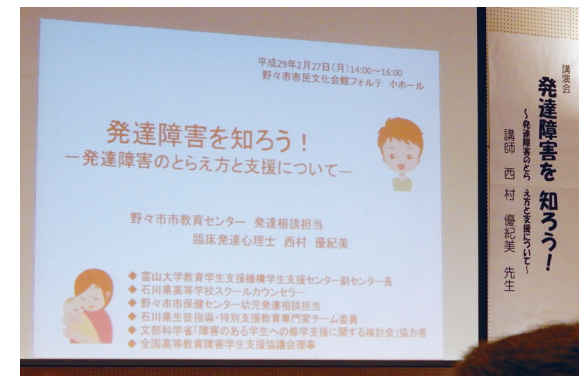
一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



宮前 一夫 議員

## 4月開設の、野々市市発達相談センター様々な相談情報の共有化と集約を図れ

発達相談センターに配置する専任職員と、庁内関係部署の職員との連携会議を設け、情報を共有する



発達障害を知ろう！ 講演会より

**Q** 「共に支える共に支援する」という考えをもとに、地域社会への発達障がいそのものの理解促進に向け、市では、発達相談センターでは、どのような形で理解促進、場の提供を行っていくのか伺う。

**A** 市長 ● 平成29年2月末、市の発達障害に関する理解促進の一環として、「発達障害を知ろう！」と題した講演会を市文化会館ホールで開催しました。発達相談の専門である臨床心理士の西村優紀美先生にご講演いただいた。私も聞かせていただいたが、大変印象に残るお話であった。「発達障害」は個性の延長線上にあるもので、個性に応じた工夫やアイデア次第で子どもの成長につながるということを分かりやすく語られ、私自身も心身の発達に関する認識をさらに深めることができた。

**Q** 平成29年度の講演会やセミナーのスケジュールはあるのか伺う。

**A** 市長 ● 次年度の計画は未定であるが、発達障害については、

一般的には、まだまだ認知されていない状況である。発達相談センターの開設を契機に、市民を対象とした講演会などを通じて、地域での理解促進を図っていききたい。

**Q** センター運用時間は庁舎の窓口と同じ時間帯という12月議会答弁と変わっていないか伺う。

**A** 市長 ● 基本的には市庁舎の窓口時間と同様に考えているが、運営時間外の相談についても相談される方の事情に合わせて、個別に柔軟な対応をしていきたい。また、相談しやすい環境づくりという点で、幼児相談室と大人向けの相談室を設置する。



開設された発達相談センター



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://goo.gl/OuNAWY>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





北村 大助 議員

## 「施設一体型校舎」小中一貫教育校開校を目指した教育方針をビジョンに取り入れる可能性を伺う

### 小中一貫教育導入は慎重に対応していきたい

小学校(全207校のうち)		
1位	富陽小学校	973人
2位	大徳小学校	870人
:	:	:
9位	野々市小学校	732人
:	:	:
20位	御園小学校	642人
:	:	:
中学校(全84校のうち)		
1位	浅野川中学校	874人
:	:	:
7位	布水中学校	684人
8位	野々市中学校	679人
:	:	:

**A 教育文化部長** ● おおむね5年後を見据えたところで、富

**Q** いわゆるマンモス校であると思うが、富陽小・野々市小の児童数は今後も増加する推移にある認識にあるのか所見を伺う。

なっている。

**A 教育文化部長** ● 小学校では富陽小学校が1番目、野々市小学校が9番目。中学校では布水中学が7番目、野々市中学が8番目となっている。

**Q** 平成28年4月1日現在で、公立小学校207校、中学校84校あるが学校別児童生徒数上位10校に市内の学校が含まれているのか。

施設一体型校舎小中一貫教育校開校の可能性について

**A 教育文化部長** ● 本市においては、メ

**Q** マンモス校が慢性化するなか、不登校の増加・学習意欲の低下など「中一ギャップ」の顕著化、教職員の負担過重など、同じ義務教育課程で十分な教育を提供できるのか。教育方針の将来構想ビジョンの中に小中一貫教育を研究する考えはないのか。

**A 教育文化部長** ● 本市の就学援助の支給額は、国の単価を基準としているので、国の改正に合わせて単価の見直しをしたい。

**Q** 唯一の姉妹提携都市、ニュージーランドのギズボーン市と27年間という交流期間の一方、率直に冷え込んだ停滞感が否めなく、中学生の隔年交換会に過ぎず姉妹都市交流の本質から大きくかけ離れている。3年後の2020年には姉妹都市締結30周年の節目を迎えます。本来の目的と意義を考える時期に来ている。これからのような展開を目指しているのか所見を伺う。

**A 市長** ● これまでの交流実績、培ってきた友情と信頼を踏まえ学生間の交流だけではなく、産業・文化・芸術や情報・知識など様々な分野で交流を深めたい。派遣の対象を中学生だけでなく高校生まで広げ、国際感覚を身につける貴重な機会を提供したいと考えており、また市民の方にも訪問団に加わっていただき、地域での国際化を担う人材として活躍していただきたい。今後は国際友好親善協会を検討してまいります。

編成が大変難しい。慎重に対応していきたい。

姉妹提携都市との国際交流事業について

唯一の姉妹提携都市、ニュージーランドのギズボーン市

と27年間という交流期間の一方、率直に冷え込んだ停滞感が否めなく、中学生の隔年交換会に過ぎず姉妹都市交流の本質から大きくかけ離れている。3年後の2020年には姉妹都市締結30周年の節目を迎えます。本来の目的と意義を考える時期に来ている。これからのような展開を目指しているのか所見を伺う。

**A 市長** ● これまでの交流実績、培ってきた友情と信頼を踏まえ学生間の交流だけではなく、産業・文化・芸術や情報・知識など様々な分野で交流を深めたい。派遣の対象を中学生だけでなく高校生まで広げ、国際感覚を身につける貴重な機会を提供したいと考えており、また市民の方にも訪問団に加わっていただき、地域での国際化を担う人材として活躍していただきたい。今後は国際友好親善協会を検討してまいります。



岩見 博 議員

## 教員の時間外長時間勤務の要因である業務量削減の検討を始めよ

### タイムレコーダーで勤務実態を把握した上で必要な施策を行っていききたい

**A 教育文化部長** ● タイムレコーダーによる勤務実態を正確に把握した上で必要な施策を行っていき



タイムレコーダーのイメージ写真

**Q** 新年度予算案に教職員用のタイムレコーダー購入予算が計上された。これを契機に導入が広がることを期待する。同時に、タイムカードは教員の勤務実態を正確に把握するための手段であり、時間外長時間勤務の要因となっている業務量を減らすことなしに過労死等を根絶できない。タイムレコーダーによる実態把握と同時並行で、総合教育会議、教育委員会、文科省が示している報告書等に沿って検討を始める考えはないか。

**A 教育文化部長** ● 本市の就学援助の支給額は、国の単価を基準としているので、国の改正に合わせて単価の見直しをしたい。

**Q** 国が新年度から要保護児童生徒の就学援助の新入学準備費用の補助単価を2倍に引き上げたのを受けて、準要保護世帯にも国の単価を適用する自治体が増えてきている。市としても遅れることなく準要保護世帯に国の単価を適用するよう求める。

**A 教育文化部長** ● 本市の就学援助の支給額は、国の単価を基準としているので、国の改正に合わせて単価の見直しをしたい。

**Q** 国が新年度から要保護児童生徒の就学援助の新入学準備費用の補助単価を2倍に引き上げたのを受けて、準要保護世帯にも国の単価を適用する自治体が増えてきている。市としても遅れることなく準要保護世帯に国の単価を適用するよう求める。

**A 教育文化部長** ● 本市の就学援助の支給額は、国の単価を基準としているので、国の改正に合わせて単価の見直しをしたい。

**Q** 国が新年度から要保護児童生徒の就学援助の新入学準備費用の補助単価を2倍に引き上げたのを受けて、準要保護世帯にも国の単価を適用する自治体が増えてきている。市としても遅れることなく準要保護世帯に国の単価を適用するよう求める。

**A 健康福祉部長** ● 一般会計からの法定外繰り入れについての詳細は、現在のところ示されていないが、今後、順次示されるものと思っている。

**Q** 来年度から国民健康保険の運営主体が市町から県に移行する。一番の懸念は自治体事務として認められている市町の一般会計からの法定外繰り入れが引き続き認められるのかにある。法定外繰り入れは市が被保険者の保険税負担軽減のために行うもので、県が繰り入れを認めないと言うことになれば現行でも県内トップクラスにある市民の高い保険税負担が続くことになりかねない。このことについて県はどのような方針を示しているのか。

**A 健康福祉部長** ● 一般会計からの法定外繰り入れについての詳細は、現在のところ示されていないが、今後、順次示されるものと思っている。

**Q** 来年度から国民健康保険の運営主体が市町から県に移行する。一番の懸念は自治体事務として認められている市町の一般会計からの法定外繰り入れが引き続き認められるのかにある。法定外繰り入れは市が被保険者の保険税負担軽減のために行うもので、県が繰り入れを認めないと言うことになれば現行でも県内トップクラスにある市民の高い保険税負担が続くことになりかねない。このことについて県はどのような方針を示しているのか。

**Q** 対象となる児童生徒数と、追加が必要となる予算額は。 **A 教育文化部長** ● 支給対象者は約100人で、増額改定により、約200万円の追加予算が必要となる見込みである。

**Q** 国民健康保険の都道府県化で高い保険税負担が続くことにならないのか

**A 教育文化部長** ● 支給対象者は約100人で、増額改定により、約200万円の追加予算が必要となる見込みである。



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://goo.gl/QiG8mK>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://goo.gl/EqDJhV>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



# 議会組織変更のお知らせ

◆議長 早川 彰一

◆副議長 辻 信行

◆議会選出監査委員

大東 和美

◆議会運営委員会

委員長 中村 義彦

副委員長 北村 大助

委員 馬場 弘勝・宮前 一夫・西本 政之

土田 友雄

◆総務産業常任委員会

委員長 馬場 弘勝

副委員長 五十川員申

委員 宮前 一夫

西本 政之

中村 義彦

杉林 敏

岩見 博



◆教育福祉常任委員会

委員長 安原 透

副委員長 尾西 雅代

委員 北村 大助

金村 哲夫

辻 信行

土田 友雄

大東 和美



◆予算決算常任委員会

委員長 宮前 一夫

副委員長 杉林 敏

委員 議員全員（議長を除く）

◆白山石川医療企業団議会議員

金村 哲夫・杉林 敏・岩見 博

◆白山野々市広域事務組合議会議員

尾西 雅代・西本 政之・中村 義彦

◆石川県後期高齢者医療広域連合議会議員

早川 彰一

◆手取川水防事務組合議会議員

早川 彰一

◆議会広報委員会

委員長 宮前 一夫

副委員長 五十川員申

委員 北村 大助・安原 透・辻 信行

大東 和美・岩見 博

◆体育施設整備検討委員会

委員長 馬場 弘勝

副委員長 五十川員申

委員 北村 大助・西本 政之・中村 義彦

杉林 敏・辻 信行・早川 彰一

## 6月定例会の日程が決まりました

▼期間

6月8日（木）～6月23日（金）16日間

▼開会 8日（木）午前10時

▼一般質問 15日（木）・16日（金）

両日とも午前9時30分から

▼予算決算常任委員会

19日（月）午前10時 22日（木）午前10時

▼総務産業常任委員会 20日（火）午前10時

▼教育福祉常任委員会 20日（火）午後2時

▼閉会 23日（金）午後2時

議会傍聴をお願いします。  
記名せずに傍聴ができます。

議会だより 13号

平成29年5月発行

■発行：野々市市議会 電話（076）227-6141  
〒921-8510 石川県野々市市三納二丁目1番地  
■編集：議会広報委員会

■野々市市議会URL：http://www.city.nonoiichi.lg.jp/  
gikai/gikaishop.html  
■Eメール：gikai@city.nonoiichi.lg.jp



R30

本誌は95%以上の再生紙を使用しています